

令和8年度 松本市立波田小学校 グランドデザイン

第4次長野県教育振興基本計画

- 一人一人が主体的に学び他者と協働する学校づくり
- 探究する楽しさやワクワク感が実感できる学校づくり
- 一人の子どもも取り残されない、多様性を包みこむ学びの環境づくり

松本市教育大綱（目指す方向）

子どもが主人公 学都松本のシンカ
みんなの미래の学校（ミンミラ）の実現

波田中学校（目指す生徒の姿）

自分の良さや可能性を信じて未来に向かう中学生

幼児期の終わりまでに育って欲しい力

- ①健康な体と心 ②自立心 ③協同性
- ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり
- ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重
- ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

学校教育目標 まつかぜ 学び合おう つながろう 語り合おう 全員で ～にここに ワクワク 明日も来たくなる波田小～

子どもの願い

「チャレンジ」

- ・いろいろなことに挑戦したい
- ・みんなと楽しく学び、遊びたい
- ・人にやさしく助け合いたい
- ・やるときはやる
- ・自分たちでつくりあげたい
- ・個性をたいせつにしたい
- ・下級生のお手本になりたい
- ・楽しい学校にしたい

めざす学校像

「子ども一人一人の多様性を包みこむ」

やってみたいことに挑戦し、なりたい自分を実現する学校

みんなと夢中 ワクワクする楽しい学校

一人一人のよさを発揮しながら共に学び、共に成長する学校

保護者・地域の願い

- ・毎日楽しく通ってほしい
- ・いろいろな経験をしてほしい
- ・一人一人にあった支援をしてほしい
- ・異学年のつながり、学校としてのまともりも大切にしてほしい
- ・たくさんの人の中でも自分らしさを発揮し、自信をもって生活できる力をつけてほしい
- ・ふるさとへの愛を深めてほしい

めざす子ども像

自分のよさを発揮し、考えを深め表現する子ども

人とつながる喜びを感じ、自らを高める子ども

学校経営重点

多様性をベースとした自律

キーワード 子どもが主人公 つながり 自己肯定感 自己効力感

学習者としての自律

基礎基本の習得 認知能力の向上
探究力の向上

個としての自律

非認知能力の向上
自分と向き合う・高める 人とつながる

授業づくり

- 経験・対話を重視した授業改善
- 探究的な学びを目指した授業改善
- 学習内容・方法・時間を子どもが自ら設定する単元の実施
- 達成目標・向上目標を据えた授業づくり
- 「問い」や「やってみたい」から始まる生活科・総合的な学習の時間の充実
- 各教科の見方・考え方を大切にした教科担任制の導入

自律に向けた支援

- 探究の時間の創設
- 表現方法の自己選択

自己調整のための支援

- 学習における自己調整力の向上を目指した振り返り（自己評価）等の支援
- 自己選択、自己決定による学習の推進
- やらされ感から脱却し、意欲をもって取り組む家庭学習への移行
- 課題の採点や添削、作品評価等の丁寧な見届けと児童との共有

命と健康を守る学び

- 安全教育・防災教育の充実
- 健康教育・食育指導の推進

選択

挑戦

協働

経験

創造

対話

遊び

安心

尊重

自分もよく
みんなもよく

自分と向き合う力
自分を高める力
人とつながる力

自分の力・ペースで取り組む
機会・経験の保障

高める教職員力 ～指示する人から考えさせる人へ～
きめ細かな観察力 人とつながり協働する力
子どもの歩みを見守り、寄り添う・支える力
子どものよさや可能性を引き出し伸ばす力
専門性に基づく子どもが主役の授業力
（教えるプロから学びのコーディネーターへ）
柔軟な発想と自己改革力 自ら学び続ける力

学習環境

- ・ICT機器の積極的な活用
- ・掲示物等の教室内環境の工夫と充実
- ・個別スペース、協働スペース、オープンスペースなどの学習環境の整備

自分らしさの発見

- 違いを価値として認める学級経営
- 個のやってみたいの実現
- 「原因や理由」「今後の見通し」を意識した振り返りの積み上げ

生き生きと活動

- 子どもの「やってみたい」を反映し、子どもと創る学校行事と児童会活動
- みんなと楽しむ朝活動への挑戦
- 学級での遊び時間の創設（1・2年）

異年齢での学び

- 保育園や中学校との日常的な交流の実施
- ふるさと学習・地域で学ぶ活動の実施
- 異学年との協働学習・交流の実施
- まつぼんルームを中心とした地域の方々との日常的なつながりの充実

子ども理解と支援

- 成長の手ごたえを感じる子どもへの日常的な声かけと保護者への発信
- 問いかけ・自己選択・試行錯誤・リフレクションの習慣化
- 子ども理解に焦点化した校内研修の実施

教育相談の充実

個別の支援計画作成と活用 子どもとの定期的な懇談
保護者懇談の充実（目標・手だての共有）